

表4 2017年疾患分類別医療受療状況（急性期入院）
鳥取県東部 全疾患対象 診療実績

MDC	分類名	圏内 入院数 (人)	圏外 入院数 (人)	圏内 割合 (%)	圏外流出 割合 (%)
全体	全入院	15,460	678	95.8	4.2
1	神経系疾患	1,352	69	95.1	4.9
2	眼科系疾患	841	57	93.7	6.3
3	耳鼻咽喉科系疾患	375	20	94.9	5.1
4	呼吸器系疾患	2,181	48	97.8	2.2
5	循環器系疾患	1,920	79	96.0	4.0
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	3,241	100	97.0	3.0
7	筋骨格系疾患	759	86	89.8	10.2
8	皮膚・皮下組織の疾患	165	12	93.2	6.8
9	乳房の疾患	117	3	97.5	2.5
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	649	24	96.4	3.6
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	1,236	28	97.8	2.2
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	198	38	83.9	16.1
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	413	7	98.3	1.7
14	新生児疾患、先天性奇形	32	7	82.1	17.9
15	小児疾患	97	4	96.0	4.0
16	外傷・熱傷・中毒	1,341	58	95.9	4.1
17	精神疾患	70	6	92.1	7.9
18	その他の疾患	290	13	95.7	4.3
NULL	NULL	183	19	90.6	9.4

2017年(1月から12月) 国保・後期高齢 “急性期入院”のみ対象
 本解析における“急性期”の定義 入院月1日平均3万円以上あるいは入院月にICUの利用あるいは入院月に手術の実施
 疾患の分類は、一定のアルゴリズムにより1入院につき1つ同定した任意の病名による

解析結果に対する解釈上の注意:
 傷病名は一定のアルゴリズムにより任意の1つに限定している。
 MDCに分類できない傷病はNULLとしている(参考)
 国民健康保険・後期高齢者医療保険に限定した解析である。
 医療機関毎の解析では、鳥取県内の国保と後期高齢のみの解析であり、県外やほかの保険の被保険者の治療を主にする医療機関がある場合、誤差が大きくなる。
 ”急性期”の入院は、入院月の1日平均を3万円以上 or 当月のICU利用 or 当月の手術ありとして定義した。
 例えば、当月に療養病床に転棟した場合など、1日平均医療費が低く見積もられるなどの誤差が存在する。
 厚労省の示す高度急性期や急性期、回復期とは一致しません。

